

平成 25 年 11 月 28 日

十和田市長 小山田 久 様

十和田市行政改革推進懇談会

座長 高井 伸二

平成 25 年度事務事業評価外部評価について（報告）

十和田市行政改革推進懇談会は、その下部組織である外部評価専門部会において、平成 25 年度の事務事業評価対象事業の中で、外部評価の対象となった 4 事業について担当課から説明を求め、第三者の視点から評価・検証を行いました。

その結果を別紙のとおり報告します。

貴職におかれましては、この報告書の内容を行政改革の観点から十分に検討し、今後の事務事業の改善に活用されることを期待します。



平成 25 年度  
十和田市事務事業評価外部評価報告書

平成 25 年 11 月

十和田市行政改革推進懇談会

## 目 次

1. 十和田市事務事業評価の概要 .....	p1
2. 外部評価専門部会の役割.....	p1
3. 評価対象 .....	p2
4. 評価方法 .....	p2
5. 評価結果 .....	p3
(1) 元気な十和田市づくり市民活動支援事業	
(2) 集客力を高める食・農・自然観光の連携	
(3) 担い手の育成・確保	
(4) 新規高卒者の早期求人要請	

### (参考資料)

- ・平成 25 年度 十和田市行政改革推進懇談会 委員名簿
- ・平成 25 年度 十和田市事務事業評価内部評価対象事業一覧

## 1. 十和田市事務事業評価の概要

十和田市では、十和田市総合計画に掲げる「感動・創造都市～人が輝き 自然が輝き まちの個性が輝く理想郷～」の実現に向けて各種事業を展開している。同時に、厳しい財政状況の中で地域社会の健全な発展を目指し、簡素で効率的な行政運営を図るため、行政改革に努め、事務事業評価を実施している。

十和田市が実施する事務事業評価は、平成 19 年度及び平成 22 年度の試行を踏まえ、平成 23 年度から外部評価の導入も含めた事務事業評価を実施し、評価の客観性、信頼性及び透明性の向上と成果重視の市政運営を図っている。

平成 24 年度は、前年度の事務事業評価市民検討委員会の提言を踏まえ、事業の関連性が高い十和田市行政改革推進懇談会において、外部評価を実施した。

平成 25 年度は、この懇談会の下部組織で 6 名からなる外部評価専門部会において、市側選定の 2 事業・部会側選定の 2 事業併せて 4 事業について、外部評価を実施した。

- 1 事務事業評価を実施することにより、事業のPDCAサイクルを確立し、①職員の事務事業に対する意識向上 ②効率的で質の高い行政 ③市民の視点に立った成果重視の行政 ④市民への説明責任の徹底を図る。
- 2 平成22年度に試行を実施。平成23年度が本格導入初年度。

### 評価対象事務

十和田市の将来像「感動・創造都市～人が輝き 自然が輝き まちの個性が輝く理想郷」実現のため、「選択と集中」の視点のもと市として重点的に取り組む事業を取りまとめた「第1次十和田市総合計画 第2期実施計画」掲載事業(内部管理事務、定型事務等を除く。)を対象とし、効果的かつ効率的な施策展開を図る。

### 外部評価について

目的: 第三者の視点で事務事業を点検・検証し、評価内容の客観性及び信頼性を確保し、成果重視の市政運営を図る。

対象事務: 内部評価を行った事務事業の中から、市の裁量が限定されている法定事務や内部管理事務等を除き、第三者の

視点から評価を行うことが有意義であると考えられる事業を対象とする。

評価結果の取扱: 十和田市行政改革推進懇談会の結果を踏まえ、事業担当部署において必要な見直しを行う。

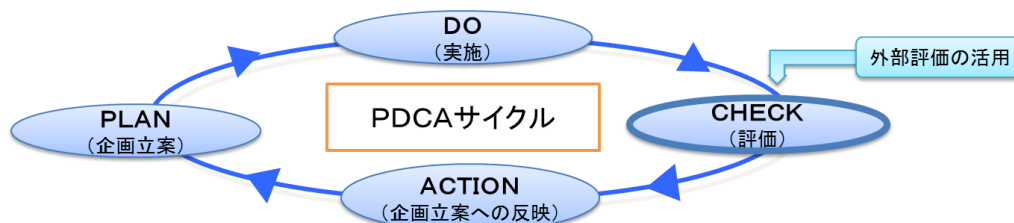


図. 十和田市事務事業評価の概要

## 2. 外部評価専門部会の役割

十和田市行政改革推進懇談会は、平成 22 年 3 月に策定した第 2 次十和田市行政改革大綱及び同実施計画の進行管理を行うとともに、昨年度から、事業の関連性が高い行政改革と事務事業評価を連携させ、今年度は、この懇談会に新たに設置された外部評価専門部会において、事務事業の外部評価を実施した。

事務事業の外部評価については、担当課において実施した内部評価について第三者の視点から評価・検証を行い、評価対象事業の今後の方向性について検討を行った。

### 3. 評価対象

平成 25 年度は、十和田市総合計画実施計画に掲載されている事務事業の中で、123 の事務事業について担当課による評価が行われた。

その中で、第三者の視点から評価を行うことが有意義と考えられる下記の事務事業について外部評価を行った。

#### 【外部評価対象事務事業】

- |                        |            |
|------------------------|------------|
| (1) 元気な十和田市づくり市民活動支援事業 | (まちづくり支援課) |
| (2) 集客力を高める食・農・自然観光の連携 | (観光推進課)    |
| (3) 担い手の育成・確保          | (農林畜産課)    |
| (4) 新規高卒者の早期求人要請       | (商工労政課)    |

### 4. 評価方法

事前に配布された評価資料に基づき、担当課から説明を求め、質疑応答を行った。そして、次回の会議において、各委員の意見を集約した主要な論点に沿って意見を交換し、その上で各委員による判定を行った。そして、これらの意見を部会としての評価結果とし、懇談会に報告した。

#### 第 1 回行政改革推進懇談会 (平成 25 年 10 月 15 日)

- ・ 委員委嘱 ・ 座長、副座長の選出
- ・ 行政改革に関する件
  - ① 第 2 次十和田市行政改革実施計画の取組状況 ② 質疑等意見交換
- ・ 事務事業外部評価に関する件
  - ① 外部評価専門部会委員の就任依頼と部会長・副部会長の選出

#### 第 1 回外部評価専門部会 (平成 25 年 10 月 22 日)

- ・ 市側選定 2 事業について、担当課による資料説明及び質疑
- ・ 部会が選定する 2 事業を決定

#### 第 2 回外部評価専門部会 (平成 25 年 11 月 6 日)

- ・ 市側選定 2 事業について、論点整理に沿って議論し、最終評価
- ・ 部会側選定 2 事業について、担当課による資料説明及び質疑

#### 第 3 回外部評価専門部会 (平成 25 年 11 月 13 日)

- ・ 部会側選定 2 事業について、論点整理に沿って議論し、最終評価
- ・ 外部評価のまとめ

#### 行政改革推進懇談会への報告 (平成 25 年 11 月 20 日)

- ・ 4 事業の評価結果及び外部評価のまとめについて報告

提言

#### 市の対応

- ・担当課による外部評価を踏まえた対応方針の検討
- ・結果の公表（市広報、HP）

図. 十和田市事務事業評価作業フロー

## 5. 評価結果

### (1) 元気な十和田市づくり市民活動支援事業

#### 【事務事業の方向性及びコメント】

##### 現状のまま継続 2人

- ・H23年度から始まった事業であり、全体像の評価の後に重点化等を考える。
- ・市民活動を活性化させ、賑わいと、市民が輝くまちづくりを推進させていくためには是非必要である。

##### 有効性を改善して継続 2人

- ・申請される事業が収益につながるものであれば、行政が手助けする。
- ・自力効果を指導し、過保護による成長をとめる。正しく誘導する必要がある。

##### 公平性を改善して継続 2人

- ・同じ団体が継続しないで、様々な団体に実施していただけるようにしてはどうか。
- ・申請、報告をやりやすい方法で。事業内容の公平性は必要であるが、柔軟かめに。

#### 【その他ご意見・ご指摘事項】

- ・この事業の報告会を生で見たが、みんな和気あいあいと雰囲気よく行われており、すごく良いなと感じた。
- ・市民と行政との協働でのまちづくりを推進することで効率性が高く、コスト削減につながっている。

### (2) 集客力を高める食・農・自然観光の連携

#### 【事務事業の方向性及びコメント】

##### さらに重点化を図る 1人

- ・食の開発に重点を置きすぎではないか。観光に来た方への「おもてなし」も考えながら行ったらいいと思う。

##### 現状のまま継続 1人

- ・現状のまま、さらに内容充実を図りながら本事業を推進させていく。

##### 有効性を改善して継続 4人

- ・評価が難しい事業であるが、複数の指標で有効性を測定し、改善に努める。
- ・毎年の（同じ）行事としないひと工夫で、内容を充実させる。
- ・全体的な答えはないが、ポイントを細部まで聞いて、小さなことから改善してほしい。
- ・有効な資産の活用、広報活動の展開、顧客安定のための周回路の整備が必要である。

#### 【その他ご意見・ご指摘事項】

- ・一度廃れたが復活した他地域の成功事例の研究や、視察を行ってはどうか。
- ・女性は、オシャレなところには行くので、料理の工夫も、店の雰囲気も、オシャレな感じをどう作っていくかを考えていただきたい。

- ・「長期滞在型の避暑地」又は「健康志向」というコンセプトでの観光メニュー開発を提案する。

### **(3) 担い手の育成・確保**

#### **【事務事業の方向性及びコメント】**

##### **現状のまま継続 2人**

- ・農業の魅力（収益性・生産性）のPRと、事業対象者のフォローをしっかりと行い、後継者育成に努める。
- ・国の農業政策の一環であり、県・市と一連の施策の中で行われている事業でもあり、さらに積極的に推進していただきたい。

##### **有効性を改善して継続 4人**

- ・「人・農地プラン」を検証、実行する。就農青年、予定者の確保や、生活、経済面で安心プランになれる方向性を提示する。カッコいい農業と、収入増の将来像の確証を提示する。
- ・行政が指導して、若い方々に参加していただく事業をしていただきたい。
- ・十和田市が良い作物が作れることも宣伝し、他県にも呼び掛ける。
- ・国の事業のほかに、営農のさらなるPRをお願いする。

#### **【その他ご意見・ご指摘事項】**

- ・どんな規模でどんなバランスの作付をやれば農業で生計を立てていけるのか、例えば所得300万円を達成できるようなモデルケースを作って、若者たちに見せていただきたい。
- ・思い切って、休耕田を使って3セク的に農業経営をやってみてはどうか。
- ・この事業の成果の設定としては、給付農家数ではなく、給付金を出した農家の農業所得がその後どう成長しているかであると考えられるので、そこを追跡調査してほしい。

### **(4) 新規高卒者の早期求人要請**

#### **【事務事業の方向性及びコメント】**

##### **現状のまま継続 2人**

- ・管内希望者が100%就職できる環境の整備と継続をこの事業に望む。
- ・景気の動向に大きく左右されると思われるが、市・商工会議所・企業等の密接な連携を図りながら、現状のまま継続してもらいたい。

##### **有効性を改善して継続 4人**

- ・ミスマッチで離職した時の受け入れる対策を考えていただきたい。（職業能力開発させるとか）
- ・企業への求人要請は継続すべき。企業の良いところのPRを行い、早期求人に努める。学校教育現場は生徒への指導、市は十和田の良さのPR、広報活動が必要。
- ・求人票を早く（6/20）出していただく。ミスマッチの部分はなぜやめたのか企業から聞き取り調査をし、今後に生かす。
- ・現状（提出企業数・時期）を調査して、求人票提出・試験実施の早期化をお願いする。

#### **【その他ご意見・ご指摘事項】**

- ・管内企業が求人票をどれだけ出しているか、いつ頃出しているかの情報を、市で収集、整理してほしい。



参考資料 1

平成25年度十和田市行政改革推進懇談会委員名簿

	役職	氏 名	団体名及び役職名
①	座 長	高 井 伸 二	北里大学 獣医学部長
②	副座長	小 林 博 子	(元)元気づくり会議
3	委 員	石 川 正 憲	十和田商工会議所 会頭
4	〃	工 藤 行 雄	十和田市町内会連合会 会長
5	〃	今 泉 勝 博	十和田市議会議員
⑥	〃	升 澤 博 也	十和田おいらせ農業協同組合 常務理事
⑦	〃	國 分 隆 子	<sup>ひと ひと</sup> 女と男がつくる十和田ネットワーク 会長
8	〃	立 崎 房 子	セーフコミュニティ十和田を進める会
⑨	〃	三 國 節 夫	連合青森上十三地域協議会 事務局長
⑩	〃	立 崎 享 一	十和田市社会福祉協議会 事務局長

\*○付き数字の方は、外部評価専門部会の委員も兼ねる。

## 参考資料 2

### 平成 25 年度 十和田市事務事業評価内部評価対象事業一覧

No.	事業名	計画番号	所管部署
1	消防団活動の基盤整備	85	総務課
2	消防団屯所の整備	86	総務課
3	消防水利の整備	87	総務課
4	安全・安心メール配信システムの整備	88	総務課
5	職員人材育成実施計画の推進	156	人事課
6	人事評価システムの充実	157	人事課
7	予約式乗合タクシーの運行	17	政策財政課
8	電気自動車活用事業	18	政策財政課
9	税の徴収対策	160	収納課
10	国民健康保険事業	64	国民健康保険課
11	環境保全団体への支援	1	まちづくり支援課
12	資源再生利用事業	10	まちづくり支援課
13	廃棄物減量等推進員の委嘱	11	まちづくり支援課
14	公害防止対策	12	まちづくり支援課
15	生活環境情報の提供	13	まちづくり支援課
16	とわだエコ・オフィスプランへの取組み	14	まちづくり支援課
17	環境教育への取組	15	まちづくり支援課
18	外傷予防による安全安心なまちづくり	89	まちづくり支援課
19	交通安全対策事業	90	まちづくり支援課
20	防犯灯設置及び街路灯電気料等助成	91	まちづくり支援課
21	地域防犯活動への支援	92	まちづくり支援課
22	消費生活教育・啓発活動と消費生活相談	93	まちづくり支援課
23	元気な十和田市づくり市民活動応援事業	139	まちづくり支援課
24	集会所の建築等に対する助成	140	まちづくり支援課
25	市と町内会との懇談会の実施	144	まちづくり支援課
26	人権教育・啓発活動の推進	146	まちづくり支援課
27	人権擁護体制の充実	147	まちづくり支援課
28	新渡戸友好都市交流委員会への支援	148	まちづくり支援課
29	多言語生活情報誌の発行	152	まちづくり支援課
30	民間団体の国際交流活動支援	153	まちづくり支援課
31	福祉活動の促進	66	福祉課
32	特別保育事業	69	福祉課
33	放課後児童健全育成事業(仲よし会)	72	福祉課
34	十和田ファミリー・サポート・センター事業	73	福祉課
35	相談・指導體制の充実	76	福祉課
36	相談員の配置	83	福祉課
37	母子家庭及び父子家庭に対する支援事業	84	福祉課
38	介護保険事業の充実	65	高齢介護課
39	老人クラブ活動支援	78	高齢介護課
40	介護予防事業	79	高齢介護課
41	地域自立生活支援事業	81	高齢介護課

No.	事業名	計画番号	所管部署
42	保健事業	58	健康増進課
43	こころの健康づくり事業	59	健康増進課
44	食育関連事業	60	健康増進課
45	十和田湖診療所整備の推進	61	健康増進課
46	妊婦委託健康診査事業	70	健康増進課
47	乳児家庭全戸訪問事業	71	健康増進課
48	定期予防接種事業	74	健康増進課
49	子宮頸がん等予防ワクチン予防接種事業	75	健康増進課
50	担い手の育成・確保	94	農林畜産課
51	循環型農業の推進	99	農林畜産課
52	農業用排水路・農道集落道等の整備	101	農林畜産課
53	十和田市高齢者等肉用牛導入事業	103	農林畜産課
54	農畜産物等総合販売推進事業	95	とわだ産品販売戦略課
55	農畜産物のブランド化	96	とわだ産品販売戦略課
56	農畜産物加工施設整備	97	とわだ産品販売戦略課
57	米粉製品の開発・普及	98	とわだ産品販売戦略課
58	資源の回復	108	とわだ産品販売戦略課
59	十和田湖のヒメマスの安定供給	109	とわだ産品販売戦略課
60	地元や地場産業とのかかわり強化	116	とわだ産品販売戦略課
61	温泉や自然を利用した環境整備	3	観光推進課
62	観光従事者の接遇研修	110	観光推進課
63	観光PR事業	111	観光推進課
64	エコツーリズムの推進	114	観光推進課
65	十和田湖休屋地区環境整備	117	観光推進課
66	十和田湖観光拠点施設整備事業	118	観光推進課
67	集客力を高める食・農・自然観光の連携	121	観光推進課
68	空き店舗活用事業	122	商工労政課
69	商店街機能強化事業	123	商工労政課
70	駐車場運営事業	124	商工労政課
71	中小企業融資制度活用事業	125	商工労政課
72	中心市街地活性化事業	126	商工労政課
73	十和田市企業立地奨励条例に基づく支援事業	127	商工労政課
74	産学官連携企業交流事業	128	商工労政課
75	融資制度等利用事業	129	商工労政課
76	企業誘致推進事業	131	商工労政課
77	高齢者就業機会確保事業	134	商工労政課
78	新規高卒者の早期求人要請	135	商工労政課
79	勤労者福祉の推進	136	商工労政課
80	勤労青少年ホーム運営事業	137	商工労政課
81	職業能力開発の推進	138	商工労政課
82	道路の整備	16	土木課
83	林道の維持管理	107	土木課
84	公園遊具の安全点検	6	都市整備建築課
85	市民参加による緑化の推進	7	都市整備建築課

No.	事業名	計画番号	所管部署
86	下水道の整備	9	管理課
87	上水道第7次拡張事業	8	水道課
88	木造老朽校舎の改築	37	教育総務課
89	小学校教育用コンピュータ等の整備事業	39	教育総務課
90	学校図書の充実	41	教育総務課
91	特別支援教育支援員の配置	42	教育総務課
92	計画訪問・要請訪問の実施	35	指導課
93	教育研修センター事業の充実	43	指導課
94	アシスタントティーチャー派遣事業	44	指導課
95	「とわだっこ学力向上アクションプラン」の推進	45	指導課
96	学ぶことの楽しさを体験させ、学習意欲を高めるための取組	46	指導課
97	生徒指導体制の推進	47	指導課
98	教育相談事業の推進	48	指導課
99	勤労観・職業観を育てる進路指導の推進	49	指導課
100	外国青年招致事業	150	指導課
101	国際教育支援員事業	151	指導課
102	学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業(家庭の支援活動)	20	スポーツ・生涯学習課
103	学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業(放課後子ども教室)	21	スポーツ・生涯学習課
104	子ども会ジュニアリーダーの育成	24	スポーツ・生涯学習課
105	ふるさと出前きらめき講座	25	スポーツ・生涯学習課
106	稲生塾	26	スポーツ・生涯学習課
107	北里大学公開講座	27	スポーツ・生涯学習課
108	市民文化祭支援、文化団体への補助金交付	50	スポーツ・生涯学習課
109	芸術文化鑑賞機会の提供	51	スポーツ・生涯学習課
110	伝統芸能まつりの実施	52	スポーツ・生涯学習課
111	郷土館事業の充実	54	スポーツ・生涯学習課
112	十和田湖民俗資料館事業の充実	55	スポーツ・生涯学習課
113	とわだ駒街道マラソン大会	56	スポーツ・生涯学習課
114	スポーツいきいき健康づくり事業	57	スポーツ・生涯学習課
115	小学生交流事業の充実	149	スポーツ・生涯学習課
116	十和田市寿大学	28	中央公民館
117	十和田市民大学講座	29	中央公民館
118	地域活動の推進	23	南公民館
119	みなみ大学	30	南公民館
120	ピオトップ事業活動支援	22	東公民館
121	公民館講座の推進と充実(民間教育事業者の活用)	31	東公民館
122	高齢者講座(成人講座)の推進	32	東公民館
123	公民館講座の推進	33	十和田湖公民館